

ご案内

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
当センターの研修につきまして下記のとおりご案内申し上げますので、受講者の
派遣方につきまして格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

令和4年度研修

土木構造物耐震技術

主催 一般財団法人 全国建設研修センター
後援 国土交通省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

全国各地で地震が頻発しているなかで、更なる大規模地震の発生が危惧されており、土木構造物の安全性の確保は極めて重要な問題で、耐震性の向上が強く求められています。

本研修は、耐震技術の現状を把握した上で、各種土木構造物の耐震設計及び既設構造物の耐震診断と補強に関する専門知識を修得することを目的としております。

集合研修では、全国から集まった参加者の相互交流、情報交換の貴重な機会としても好評を得ています。

また、集合研修に参加できない方のために、当該研修の講義をライブ研修として、リアルタイムでも配信いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

【受講された方々の声】

- ・各構造物の耐震技術・対策を体系的に学ぶことができ、これまで理解していなかった内容について幅広く知識を習得することができました。
- ・自然災害の多発する昨今、地震防災・減災技術の現状から耐震設計・耐震補強に関する一連の学習ができたことは非常に参考になりました。
- ・近年の地震状況から耐震技術の近況、国の動きなど地震防災の概要が分かりやすく、とても参考になりました。

【研修期間】 令和5年1月18日（水）～ 1月20日（金）（3日間）

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042-324-5315 <https://www.jctc.jp>

当センターホームページよりインターネットで申込みができます。

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。
なお、この場合は、すべての研修について配信されます。
ご希望の方は、下記URLまたはQRコードよりお申し込みください。
<https://www.jctc.jp/training/mail-service>



※受講経費の助成制度がある道県（政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります）

集合研修は、〔北海道〕・青森・岩手・栃木・群馬・〔神奈川〕・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・〔大分〕・〔宮崎〕の19道県。ライブ研修は〔 〕を除く15県。
詳細は、各道県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

令和4年度研修「土木構造物耐震技術」 実施要領

1. 目的 耐震技術の現状、地震による構造物の揺れと設計地震動や液状化対策等の知識を得るとともに、各種土木構造物の耐震設計及び既設構造物の耐震診断と補強に関する専門知識を修得する。
2. 対象者 国、地方公共団体、独立行政法人及び民間企業等において、防災・耐震に関する設計・施工及び補修・補強等に携わる者
3. 募集人数 **【集合研修】** 30名 **【ライブ研修】** 定員はありません
4. 研修期間 令和5年1月18日(水)～1月20日(金) 3日間

【集合研修に関する注意事項】

- ※全寮制を取り止め、通学制とします。
- ※当分の間、研修期間中に体温の測定をします。
その際、37.5℃以上の発熱が確認された場合は、当該研修の受講をお断りさせていただきますのでご了承願います。
- ※マスク持参のお願い
各自マスクを持参していただきますようお願いいたします。

※今年度より近隣のホテルと提携し、研修生特別料金で宿泊できるようになりました。
当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。
<https://www.jctc.jp/training/hotel>

5. 集合(配信)日時

- 【集合研修】** 1月18日(水) 10時から10時30分までに、受付を行ってください。
- 【ライブ研修】** 1月18日(水) 講義開始の30分前から配信しますので、講義開始前までにログインしてください。

6. 教科目、講師及び研修場所 (次頁以降参照)

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：渡邊、菊地
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>
TEL：042-324-5315 FAX：042-322-5296

※申込方法 **【集合研修】** インターネット、郵送、FAX

【ライブ研修】 インターネット

8. 研修会費及び納入先

(1) 研修会費(1人あたり、消費税含)
73,000円

(2) 研修会費納入先

三菱UFJ銀行 新宿支店 普通預金 No.0000316

一般財団法人 ザイ 全国建設研修センター

【集合研修】 は受講終了後1ヶ月以内、

【ライブ研修】 は請求書到着後、研修開始前までにお振込ください。

※1 振込手数料はご負担ください。

※2 お振込の際は、「振込依頼人名」等の頭に受講通知書等に記載されている「申込番号」を入力してください。

※3 **【集合研修】** を受講される方は、当日持参も可能です。

9. 申込締切日 令和5年1月5日(木)

【 集合研修 】

10. 継続教育（CPD）について

（一社）建設コンサルタンツ協会の継続教育（CPD）認定プログラム（令和3年度単位数 16.83）

（一社）全国土木施工管理技士会連合会の継続教育（CPDS）認定プログラム（令和3年度ユニット数 18）

11. そ の 他

- （1） ご持参いただくもの（筆記用具、共済組合員証又は健康保険証、雨具等）
- （2） 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- （3） 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

【お知らせ】

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当（税込500円）の販売を行います。

支払いは、直接販売員へお願いします。

【ライブ研修】

10. 継続教育（CPD）について

（一社）建設コンサルタンツ協会の継続教育（CPD）認定プログラム（令和3年度単位数 16.83）

※ライブ研修は、全国土木施工管理技士会連合会の継続教育（CPDS）認定プログラムではありません。

11. ライブ研修に関するご案内

- （1） 動作環境
 - ・ インターネットを閲覧できる環境（通信料は各自負担となります。）
 - ・ 推奨OS： Windows 8.1以降、Mac OSX 10.11以降
 - ・ 推奨ブラウザソフト： Google Chrome、Microsoft Edge（バージョンは、すべて最新版）
 - ・ 上記環境に該当しても、セキュリティ環境によっては閲覧できない場合があります。※研修センターホームページ申込画面にある確認用動画で閲覧可能か、お申込前にご確認してください。
- （2） 注意事項
 - ・ お申込みに当たっては、「WEB研修規約」の内容を確認し、同意の上お申込みください。
 - ・ 動画を録画・キャプチャーすることやSNS等へのアップは禁止します。
 - ・ サービス利用に当たってのサポートは致しかねます。
 - ・ 申込者のみ閲覧可能とし、視聴ID等の譲渡を禁止します。
 - ・ 受講される人数分お申し込みください。
- （3） その他
 - ・ 申込締切日以降、受講に必要な「ID／パスワード」を送信します。
また、申込時に登録された住所に研修テキストを送付します。
 - ・ 研修開始の3日前（土日祝日は除く）までに「ID／パスワード」「研修テキスト」が未着の場合は、ご連絡ください。
 - ・ ID／パスワード通知後にキャンセルはできません。

12. 修了証書の発行

ID／パスワード送信時に、「学習報告書・アンケート」を添付いたします。

「学習報告書・アンケート」に必要事項を記入の上、返信してください。確認後、修了証書を送付いたします。

令和4年度研修「土木構造物耐震技術」時間割

講義日時		教科目		講師	
1/18	水	10:00 ~ 10:30		受付	
		10:30 ~ 11:00		開講の挨拶・オリエンテーション	
		11:00 ~ 12:00	1.0h	地震防災・減災技術の現状	国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 道路地震防災研究室 室長 中尾吉宏
		13:00 ~ 14:50	2.0h	地震時の構造物の揺れと設計地震動	
		15:00 ~ 17:00	2.0h	特別講話(耐震技術に関する話題)	早稲田大学 創造理工学部 社会環境工学科 教授 秋山充良
1/19	木	9:00 ~ 12:00	3.0h	橋梁の耐震設計・耐震診断 国立研究開発法人 土木研究所 構造物メンテナンス研究センター 橋梁構造研究グループ 研究員 小林 巧	
		13:00 ~ 15:00	2.0h	地下・地中構造物の耐震設計 大成建設株式会社 原子力本部 先端解析技術部 部長(担当) 渡辺和明	
		15:10 ~ 17:40	2.5h	地盤・盛土の安定と液状化対策 大成建設株式会社 技術センター 社会基盤技術研究部 地盤研究室 土質チーム 主席研究員 藤原斉郁	
1/20	金	9:00 ~ 12:00	3.0h	橋梁の耐震補強 首都高速道路株式会社 技術部 技術推進課 課長代理 石原陽介	
		13:00 ~ 14:30	1.5h	鉄筋コンクリート構造の基本と耐震補強の考え方(事例紹介含む) 大成建設株式会社 技術センター 社会基盤技術研究部 材工研究室 部長(研究担当)兼 材工研究室長 畑 明仁	
		14:30 ~ 14:40		閉講式	

※ 教科目及び講師等については変更することがあります。

令和4年度研修 土木構造物耐震技術 集合研修用 申込書

※ライブ研修の申込は、インターネット申込のみとなります。

一般財団法人 全国建設研修センター

J206

ふりがな 氏名				年齢・性別 満才	
最終学歴	<input type="checkbox"/> 大学院	<input type="checkbox"/> 大学	<input type="checkbox"/> 短大	<input type="checkbox"/> 高専	<input type="checkbox"/> 専門学校
当研修に関する経験年数	年	ヶ月	役職名	<input type="checkbox"/> 事務	<input type="checkbox"/> 技術
勤務先	(勤務先名)				
	部 課 課 課				
	E-mail	@			
勤務先種別	<input type="checkbox"/> 国、地方公共団体	<input type="checkbox"/> 独立行政法人等	<input type="checkbox"/> 技術センター、財団、社団		
	<input type="checkbox"/> 建設業者	<input type="checkbox"/> コンサルタント	<input type="checkbox"/> その他		
勤務先所在地	〒 -				
研修会費納入方法	<input type="checkbox"/> 振込 <input type="checkbox"/> 持参				

※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報、研修を円滑に実施するためのものです。
 申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

<土木構造物耐震技術研修>

受講者派遣機関名

〒 - Tel

所在地

派遣事務担当者

所属・氏名

キリトリセン

<研修場所>

一般財団法人 全国建設研修センター
 研修会館

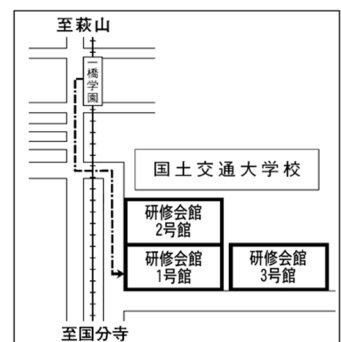
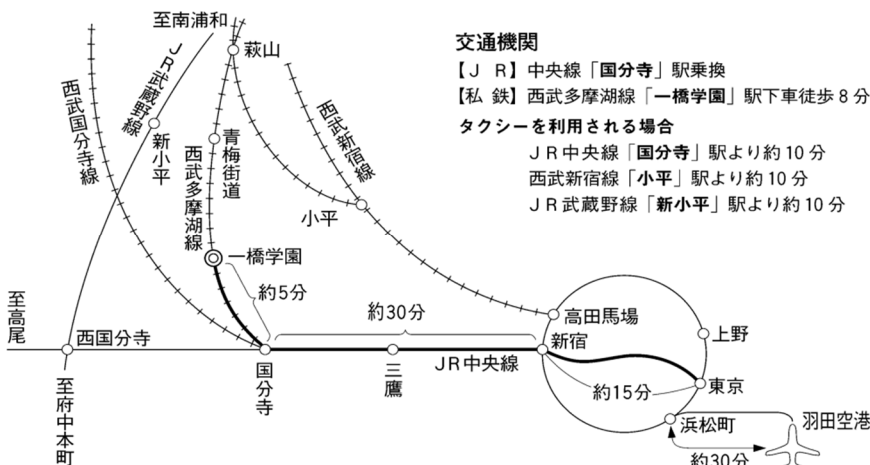
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代)

FAX 042(322)5296

<https://www.jctc.jp/>



【参考】令和4年度、当センターが実施いたします防災部門の研修は次のとおりです。

研修名	※対象者	研修初日	日数	研修会費(円/人)
災害復旧実務 【オンデマンド研修】	行政	7月4日(月)	14	75,000
地すべり防止技術 【オンデマンド研修】	一般	5月16日(月)	15	80,000
地域の浸水対策 【集合+ライブ研修】	一般	5月18日(水)	3	66,000
斜面安定対策 【集合+ライブ研修】	一般	10月31日(月)	3	68,000
水害対応タイムライン 【集合+ライブ研修】	一般	11月30日(水)	3	70,000
土木構造物耐震技術 【集合+ライブ研修】	一般	1月18日(水)	3	73,000
事例から学ぶ水災害に備えた市町村の対応 【集合+ライブ研修】	一般	1月18日(水)	3	75,000

※「行政」… 国及び地方公共団体、独立行政法人等を対象とした研修

※「一般」… 行政、民間を対象とした研修

令和4年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

新型コロナウイルス感染症の感染防止のための対応方針

- (1) 当センターの宿泊施設等の状況が、濃厚接触のおそれ避けられないため、当面全寮制を取り止め通学とします。
- (2) 「人が密集していない」状況にするため、募集人数を減じます。
- (3) 「換気の悪い密閉空間」にしないため、講義の休憩時間等には必ず換気を行います。
- (4) 「近距離での会話等」を避けるため、グループ討議及び同発表等は実施しません。
- (5) 「人が密集している」バスの移動を避けるため、現地研修は実施しません。

※新型コロナウイルス感染症の状況次第によっては、宿泊や現地研修等を再開いたします。
具体的な研修内容、実施方法等については、ホームページ等を通じてお知らせします。